

おかやま県民文化祭

第65回 岡山県美術展覧会 募集要項

日本画・洋画・工芸・書道・写真・彫刻・デザイン

.....

主 催：岡山県・山陽新聞社・おかやま県民文化祭実行委員会
後 援：岡山県教育委員会・岡山市・津山市・新見市・高梁市・笠岡市・井原市
お問い合わせ：山陽新聞社事業本部 〒700-8634 岡山市北区柳町2-1-1 電話 (086)803-8015

第65回 岡山県美術展覧会 募集要項

趣 旨

岡山県内から美術作品を公募し、その中よりすぐれた作品を選んで展示、ひろく一般県民に美術鑑賞の機会を提供するとともに作品の向上、地域文化の進展に寄与することを目的とする。

応募資格

岡山県内に在住、在勤、在学している人（ただし高校生以上）

表 彰

入選作品（無鑑査を含む）の中から各部門別に作品を選び、山陽新聞社賞（2点以内）、岡山県知事賞、岡山県教育長賞、岡山市長賞（各1点）、県展特別賞（若干）、桃花賞（若干）および地域奨励賞、県展賞をそれぞれ贈ります。山陽新聞社大賞は委嘱出品作品の中から各部門1点ずつ選び贈ります。なお、書道部門は該当作品がある場合は2点まで選び贈ります。しかし各部門とも該当作品がない時はこの限りではありません。

展示作品

①岡山会場

4会場共通展示作品と、招待、委嘱、地域奨励賞、県展賞、奨励賞、入選

②津山会場

4会場共通展示作品と、津山関係（津山・美作・真庭市、勝央・奈義・鏡野・久米南・美咲町、西粟倉・新庄村）の招待、委嘱、地域奨励賞、県展賞、奨励賞、入選

③新見会場

4会場共通展示作品と、新見関係（新見・高梁市、吉備中央町）の招待、委嘱、地域奨励賞、県展賞、奨励賞、入選

④笠岡会場

4会場展示作品と、笠岡関係（笠岡・井原・浅口市、矢掛・里庄町）の招待、委嘱、地域奨励賞、県展賞、奨励賞、入選

⑤4会場共通展示

審査員、審査会員、山陽新聞社大賞、山陽新聞社賞、岡山県知事賞、岡山県教育長賞、岡山市長賞、県展特別賞、桃花賞

応募上の注意

- ・出品票[㊤]、作品貼付用紙[㊦]は、必ず楷書で分かりやすく記入してください。
- ・作品の題名は原則12文字以内とさせていただきます。
- ・本規定に違反する作品、破損の恐れがある作品は受け付けません。
- ・作品には、吊り下げ用のひもをつけないでください。
- ・搬入、搬出の経費は出品者で負担してください。
- ・搬出指定日に、作品預かり証[㊧]と引き換えに作品を返却します。
- ・指定日に必ず搬出してください。期日を過ぎた作品については、責任を負いません。また、作品は主催者が指定する業者で出品者に送料（梱包料等含む）着払いで返送します。

- ・応募作品の取り扱いについては十分注意させていただきますが、万一、作品や額、フレームに損傷や紛失が生じて、主催者として責任は負いかねます。作品搬入の際は、損傷しにくい額、フレームをご使用頂くなどの方法をお取り下さい。また、額、フレームからずれる作品がまれにあります。事前にしっかり固定していただくようお願いいたします。ずれた作品を発見した場合は、出品者に直しに来ていただくよう連絡させていただきます（連絡がつかない、指定した時間に直しに来られないなどの場合は、主催者が展示の可否等を含めて判断します）。これらを遵守していただけない場合は、次回から出品をお断りすることもありますので、ご注意ください。

出 品 料

4,000円（写真部門の2点目は2,000円）
※搬入時に支払うこと。
※招待・審査員・審査会員は不要。

発 表

9月上旬、山陽新聞朝刊に入賞・入選者を発表します。出品者あてに郵便で通知します。

展 覧 会

岡山会場

- 会期・会場 I期：平成26年9月3日(水)～7日(日)
岡山県立美術館／洋画・彫刻
岡山県天神山文化プラザ／日本画・書道前期
- II期：平成26年9月10日(水)～14日(日)
岡山県立美術館／工芸・写真・デザイン
岡山県天神山文化プラザ／書道後期
- 開場時間 午前9時～午後5時
※書道入選は前期と後期に分けて展示
(3日は開会式のため県立美術館のみ午前10時から)
- 入場料 前売り券（一般のみ）600円
当日券 一般800円、65歳以上650円、小・中・高400円
※2会場共通の入場料

津山会場

- 会 期 I期：平成26年9月18日(木)～22日(月)
日本画・洋画・工芸・写真・デザイン
- II期：平成26年9月25日(木)～29日(月)
書道・彫刻
- 会 場 津山市立文化展示ホール(津山市新魚町、アルネ・津山4階)
- 開場時間 午前10時～午後6時
(18日は開会式のため午前10時30分から)
- 入場料 前売り券（一般のみ）400円
当日券 一般500円、小・中・高300円

新見会場

- 会 期 平成26年10月2日(木)～6日(月)
- 会 場 まなび広場にいみ（新見市新見）
- 開場時間 午前9時～午後5時
(2日は開会式のため午前10時から。6日は午後4時閉場)
- 入場料 前売り券（一般のみ）400円
当日券 一般500円、小・中・高300円

笠岡会場

- 会 期 平成26年10月9日(木)～13日(月・祝)
- 会 場 笠岡市民会館（笠岡市六番町）
- 開場時間 午前9時～午後5時
(9日は開会式のため午前10時から。13日は午後4時閉場)
- 入場料 前売り券（一般のみ）400円
当日券 一般500円、小・中・高300円

作品規格

未発表のもので各部門とも1人1点 写真部門の一般応募は1人2点以内

第1部 日本画

F30号以上F50号以内。額装は金属製仮ふちに限る。

額装を含め最大127cm×101cm。S規格の場合は前記寸法の短い方を採用し、最大101cm×101cmとする。

画面保護の必要がある時にはアクリルを使用すること。

第2部 洋画

F30号以上F50号以内。版画については30号以下でも可。

額装を含め最大127cm×101cm。S規格の場合は前記寸法の短い方を採用し、最大101cm×101cmとする。

ただし、委嘱作家に限りS50号まで。画面保護の必要がある時にはアクリルを使用すること。

第3部 工芸

200cm四方以内。

第4部 書道

面積は0.5㎡以上、0.94㎡以内で額装のこと。縦、横の選択は自由。標準は55cm×170cm、60cm×140cm、90cm×90cmのタイプ。

ただし一辺の長さは170cmを超えないこと。いずれも仕上がり寸法。表面保護の必要がある時にはアクリルを使用すること。

第5部 写真

パネル張りもしくは額装（ガラス不可。アクリルは可）。単写真は四つ切り以上全紙まで。

仕上がり寸法（パネル張り・額装）は65cm×80cm以内。組み写真の仕上がり寸法（同）は80cm×110cm以内。

※デジタルカメラについては出品票と作品裏の貼付用紙に「デジカメ」と明記する。

※既発表作品の類似作品（同じ制作意図をもって制作された作品）は失格とします。

※著作権や肖像権などに配慮し、出品者の責任において出品すること。主催者はその責任を負いません。

第6部 彫刻

等身大、またはそれに準ずる大きさ以内。一辺の長さは200cm以内。重量は500kg以内。

第7部 デザイン

グラフィック、プロダクト、ファッションなど表現の分野、技法、素材は自由。ただしテーマに沿ったものとする。

[テーマⅠ] 岡山発

後楽園や倉敷美観地区、備前焼^(注1)、備中神楽、蒜山高原、桃、デニムなど観光名所、伝統文化、自然、物産物、史跡など岡山県が誇る地域資源は数多くある。県内外へ発信すべき資源、その活用方法（観光ポスター、特産物のパッケージ、サイン計画、新商品の提案など）を丁寧かつ緻密にデザインしてください。

[テーマⅡ] 自由課題

[サイズ] ※テーマⅠ・Ⅱいずれも

1. 平面作品（ポスター、イラストレーション、ロゴマークなど）

B1用紙1枚（縦位置）。

2. 立体作品（パッケージ、商品提案、ファッションなど）

縦横の幅1m、高さ2m以内の実物もしくは模型。作品とともに、制作趣旨やデザイン仕様、特長がわかるプレゼンテーションをB1もしくはB2用紙1枚（縦位置）で提出すること。

※複数人の共同制作も認めるが、すべての出品者の個人名での応募とする。グループ名、代表者名での応募は不可。

※入選・入賞作品は主催者で展示用ボードに加工します。作品はボードやパネルに張り付けず、必ず用紙で搬入してください。入選・入賞者は出品料のほかに、加工費5,000円をご負担いただきます。

※著作権や肖像権などに配慮し、出品者の責任において出品すること。主催者はその責任を負いません。

(注1) 備前焼をテーマにした作品は、協同組合岡山県備前焼陶友会（備前市伊部）のご協力のもと、同会と出品者、主催者が相談の上、同会のポスター等に採用される場合があります。

審査・審査員

主催者で委嘱した審査員により審査し、入選作品以上を陳列します。審査、陳列についての異議の申し立ては受けません。

第1部	日本画	池畑 秀穂	井手 康人	上蘭 四郎	村居 正之	森山 知己			
第2部	洋画	石田 宗之	泉谷 淑夫	小川 尊一	岸本 和明	河本 昭政	高橋 秀		
		立花 博	東島 毅	丸山 司瑠					
第3部	工芸	伊勢崎 淳	磯谷 晴弘	白井 洋輔	隠崎 隆一	川野 正毅	黒井 千左		
		佐藤 常子	塩津 容子	吉本 正					
第4部	書道	浅沼 翡翠	井上 玲玉	岡嶋 華笠	高木 聖鶴	林 陽舟	船越 松月		
		光枝 旭翠	三宅 白城	森上 光月	(以上かな)				
		小竹 石雲	佐藤 遊山	澤田 虚遊	歳森 翠石	永野 翠岫	額田 桂崖		
		原野 龍峰	松岡 圭峰	山本 一舟	(以上漢字)				
第5部	写真	飯沢耕太郎	石田 立雄	北山由紀雄	長瀬 正己	難波 浩			
第6部	彫刻	上田 久利	岡部 玄	横山 祐三					
第7部	デザイン	青木 陸祐	後藤 秀典	平田 稔	吉原 直彦				

搬入

- ・指定の期間に必書書類、出品料を添えて作品を搬入してください。事前の申し込みは不要です。
- ・部門によって搬入日、会場が違いますのでご注意ください。
- ・郵送や指定期間以外の搬入は受け付けません。
- ・本規定に違反する作品、破損の恐れがある作品は受け付けません。
- ・搬入、搬出の経費は出品者で負担してください。

搬入期間・場所

▶ 8月12日(火)、13日(水) 10:00~18:00

日本画・洋画・写真・デザイン

工芸・彫刻

- ・岡山県天神山文化プラザ
- ・岡山県立美術館
- ・山陽新聞津山支社
- ・山陽新聞津山支社

▶ 8月21日(木)、22日(金) 10:00~17:00

書道

- ・岡山県天神山文化プラザ
- ・一風堂

搬入の際に必要なもの

- (1) 出品票[Ⓐ] 作品預かり証[Ⓑ] 領収証[Ⓒ]
※切り離さずにお持ちください。
- (2) 作品貼付用紙[Ⓓ]
※作品裏面に上下(天地)がわかるように貼付してください。
- (3) 審査結果通知用封筒
※82円切手を貼り、通知先の住所・名前を記入してください。
※委嘱・招待・審査員・審査会員の方は必要ありません。
- (4) 出品料 4,000円(写真部門の2点目は2,000円)
※招待・審査員・審査会員の方は必要ありません。

搬出

- ・指定の期間に作品預かり証[Ⓑ](搬入時にお渡しします)と引き換えに、作品を返却します。
- ・搬出期間に必ず搬出してください。期間を過ぎた作品は主催者が指定する業者で出品者に送料(梱包料含む)着払いで返却します。期間を過ぎた作品については責任を負いません。
- ・部門や審査結果によって搬出日、会場が違いますのでご注意ください。

	部門	搬出日・時間	搬出場所	
展示しない作品	日本画・洋画・写真・デザイン	8月23日(土)・24日(日) 10:00~16:30	岡山県天神山文化プラザ	
	書道	8月28日(木)・29日(金) 10:00~16:30	岡山県天神山文化プラザ	
	工芸・彫刻	8月30日(土)・31日(日) 10:00~16:30	岡山県立美術館	
①岡山会場展示作品 (②~⑤を除く)	書道	9月17日(水)・18日(木) 10:00~16:30	岡山県天神山文化プラザ	
	日本画・洋画・工芸・写真・彫刻・デザイン	9月20日(土)・21日(日) 10:00~16:30	岡山県立美術館	
②津山搬入作品 (⑤を除く)	書道	10月3日(金) 10:00~16:30	一風堂	
	書道以外	10月4日(土) 10:00~16:30	山陽新聞津山支社	
③新見会場展示作品 (⑤を除く)	全部門	10月6日(月) 16:30~18:00	まなび広場にいみ	
④笠岡会場展示作品 (⑤を除く)	全部門	10月13日(月・祝) 16:30~18:00	笠岡市民会館	
⑤4会場共通展示作品	全部門	10月18日(土)・19日(日) 10:00~16:30	※日本通運岡山支店岡山中央事業所	
	津山搬入	書道	10月17日(金) 10:00~16:30	一風堂
		書道以外	10月18日(土) 10:00~16:30	山陽新聞津山支社

※日本通運岡山支店岡山中央事業所=岡山市北区下中野460 (086-242-0202)

個人情報の取り扱いについて

第65回岡山県美術展覧会に応募、申し込みいただいた個人情報は厳正に管理し、同展覧会の実施とそれに付随した入選・入賞者の新聞発表、図録作成などの目的に使用します。また、業務を他社に委託する場合は委託先に対して個人情報の厳重な管理を義務付けます。

お問い合わせ

山陽新聞社事業本部 〒700-8634 岡山市北区柳町2-1-1 電話 (086) 803-8015